

RC単純床版橋 (オルゼン解析)

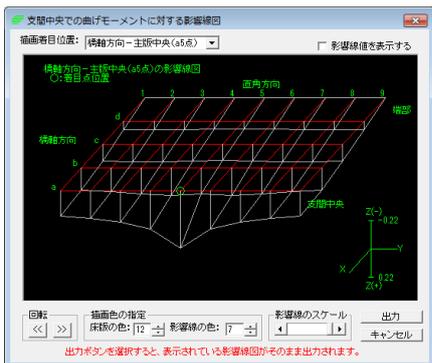
土木・建築設計計算 SUCCES

RC単純充実床版橋を対象とし、オルゼンにより解析し主版の設計を行います。支間中央の曲げモーメントに対する影響線を立体描画・印刷します。また、桁高比較表を3種類まで入出力可能です。シフトした曲げモーメントも自動出力します。片輪のみ載荷および衝突時にも対応しています。

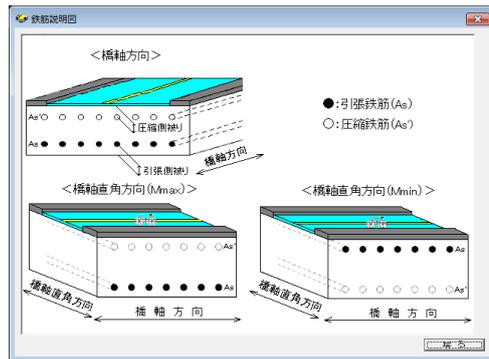
製品特長

プログラムの詳細

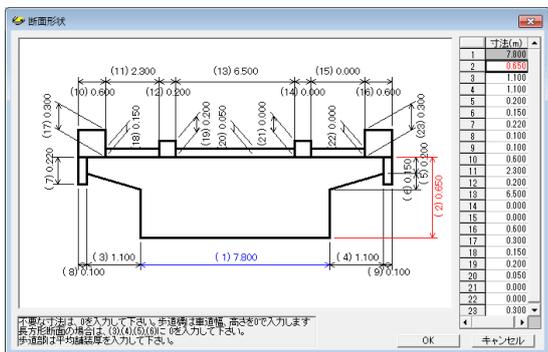
■支間中央の曲げモーメントに対する影響線を立体的に描画することが可能です。また、印刷することもできます。



■データ入力は、随所で説明図が表示されるのでわかりやすく、入力ミスを防ぎます。



■形状入力は、修正する寸法値が形状図に赤色で表示されるので、素早く正確に入力できます。



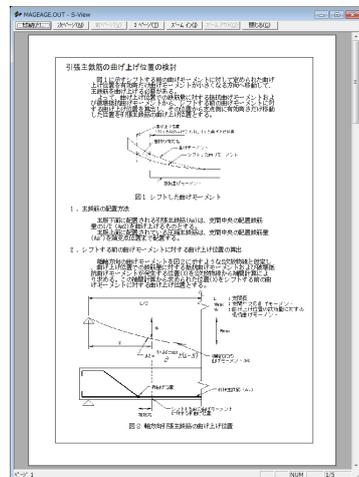
■材料の許容値や特性値等のデータを内部設定しています。また、これらの値の変更も可能です。



■桁高比較表を出力することが可能です。また、桁高は3種類まで入力可能です。



■引張主鉄筋（主版下面の主鉄筋）の曲げ上げ位置を算出し出力します。



システムの適応範囲

対応基準

- ・「道路橋示方書・同解説III コンクリート橋編」（平成24年3月）（社）日本道路協会
- ・「コンクリート道路橋設計便覧」（社）日本道路協会

システムの適応範囲

▶対応構造物

等幅員、等桁高の単純桁のみ

▶対象活荷重

T荷重（A活荷重、B活荷重）および群集荷重

▶幅員変化

平均の幅員を入力することで設計上の対処が可能

▶断面計算

単鉄筋または複鉄筋を考慮可能

▶その他

- ・床版端部（張出床版部）に添架物を別途載荷可能。
- ・雪荷重を考慮可能。
- ・衝突時の計算が可能

▶単位系

SI単位のみ

動作環境

※必要メモリ等はシステム環境によって異なる場合がありますのでご注意ください。

OS

Microsoft Windows 11,10
※Windows動作保証の最新情報は[こちら](#)

ハードディスク

OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境

メモリ

OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境

ディスプレイ

1280×1024以上が表示可能なもの